

2006年12月8日

大阪外国語大学長  
是永 駿殿

学長選考会議 議長殿

大阪外国語大学教職員組合執行委員長  
佐々木 猛 [印略]

### 学長候補者選考「意向調査」についての申入れ

学長選考会議の日程が公表され、国立大学法人大阪外国語大学の学長選考規程による、はじめての学長選出が行なわれようとしています。

組合は、10月2日に申し入れた「2006年度団体交渉事項」でも「学内の民主主義を尊重して実施する」ことを既に要求しています。あらためて論じる必要もないことですが、大学構成員の意思に基づく大学運営をおこなうか否かは、学内民主主義の根幹にかかわることです。

組合は、学長候補者選考「意向調査」にあたり、職員の意向聴取を実効あるものとするため、下記の申入れをおこないます。

#### 記

1. 学長候補者が1名であっても、「意向調査」を実施すること。
2. 「意向調査」の実施期間は2日以上とすること。
3. 投票の実施に当たって、学長候補者の選考理由、本人の所信を公表すること。また、立会演説会など直接候補者の意見を聞く機会を設けること。
4. 投票結果は、全員の氏名と票数を公表すること。